学校番号	T3011

令和８年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　科学と人間生活　（第一学習社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちの生活は科学技術に支えられています。科学技術なしに私たちの生活は成り立たないといってもよいでしょう。科学技術の発展は、私たちの生活を快適にする反面、地球の温暖化や資源の枯渇、食糧問題など多くの課題を生み出しています。科学技術を私たちの生活から学ぶとともに、自然と私たちの係わり合いや、今後の在り方について考えてみましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
観察、実験などを行い、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する 興味・関心を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活に活かされている科学技術に対する基本的な概念や、原理・原則を身につけている。 日常生活の中にみられる科学技術について観察や実験を行い、基本的な操作を習得する。また、その結果や考察したことを用いて、他の課題に対して的確なアプローチを行うことができる。	日常生活と関連する科学技術においての課題点や疑問点を見つけ、調べたことや、得た知識をもとに考察したことを記述する。 科学技術の進歩により、我々の生活がどのように変化していくのか、将来について考える。	日常生活のなかのさまざまな事柄の中に、どのように科学技術が係わっているかに興味をもち、探究しようとする。 理科の４分野の基礎として、多くの知識を得ようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	科学技術の発展	情報伝達技術の発展 エネルギー資源の活用と交通手段の発達 医療技術の発展	a：科学技術が私たちの生活をどのように快適にしているかを知り、その歴史についての知識をもつ。 b：科学技術の発展の歴史を踏まえて、今後の科学技術について考え、記述する。 c：科学技術の発展について興味を持ち、その歴史について知ろうとする。また、それを調べたり考えたりしようとする。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査 観察	観察 振り返りシート 出席状況
	材料とその利用	プラスチック 金属 資源の再利用	a：さまざまな素材について、その特徴を、実験や実習を通して確認し、理解している。また、さまざまな素材が日常生活にどのように生かされているかを知り、その適切な再利用方法についての知識をもつ。 b：さまざまな素材の特徴を知り、適切な利用について考え、発表などを通して表現できる。 c：日常を支える素材について興味を持つ。資源の効率的利用について知り、実践しようとする。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査 レポート(調べ学習) 発表 観察	観察 振り返りシート 出席状況
	生物と光	植物と光のかかわり ヒトと光のかかわり	a：:生物と光の係わりについて理解し、知識を身につけている。 b：生物と光のかかわりについて現在での問題や今後の課題点を見出し、また、生物と光の将来的な係わり方を科学的に思考・判断し、導き出した考えを表現している。 c：生物と光のかかわりについて関心をもち、意欲的に探究しようとする。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査 発表 観察	観察 振り返りシート 出席状況

後期	熱の性質とその利用	熱の発生 エネルギーの移り変わり エネルギー資源の有効活用	a:熱の性質やエネルギーの特徴や移り変わりについて、理解し、知識をもつ。熱量や仕事の計算ができる。 b:熱の性質を利用している身近な例について、課題点等を見出し、科学的に思考・判断し、導き出した考えを表現している。エネルギー資源の今後の活用方法を考え、表現している。 c:熱の性質やエネルギーの移り変わりについて興味を持ち、今後の在り方について考えようとする。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査 観察	観察 振り返りシート 出席状況
	身近な自然景観と自然災害	火山活動 地震活動 水のはたらき	a:自然活動の仕組みや、自然災害についての知識をもつ。 b:自然活動による日本列島への影響について知り、日本の将来的な姿や、今後の我々の生活、とるべき行動について科学的に思考・判断し、導き出した考えを表現している。 c:自然活動が我々に当たる影響について考えようとする。今後の自然とのかかわり方について考え、実践しようとする。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査 発表 観察	観察 振り返りシート 出席状況
	身近な天体と太陽系における地球	太陽系の構造 天体の動き	a:　天体の動きと暦の関係を歴史的な流れの中で把握し、その仕組みを理解している。 また、太陽系の構造についての知識をもつ。 b:　季節変化などの現象に疑問を抱き、その原理について考え、分かったことや考えを発表する。今後の地球、今後の宇宙について知識をもとに推測し、考えを表現している。 c:太陽系の構造について興味を持ち、探求しようとする。人類の歴史を踏まえながら暦と天体の運行との関係に興味を持ち、知ろうとする。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査 レポート(調べ学習) 発表 観察	観察 振り返りシート 出席状況

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度